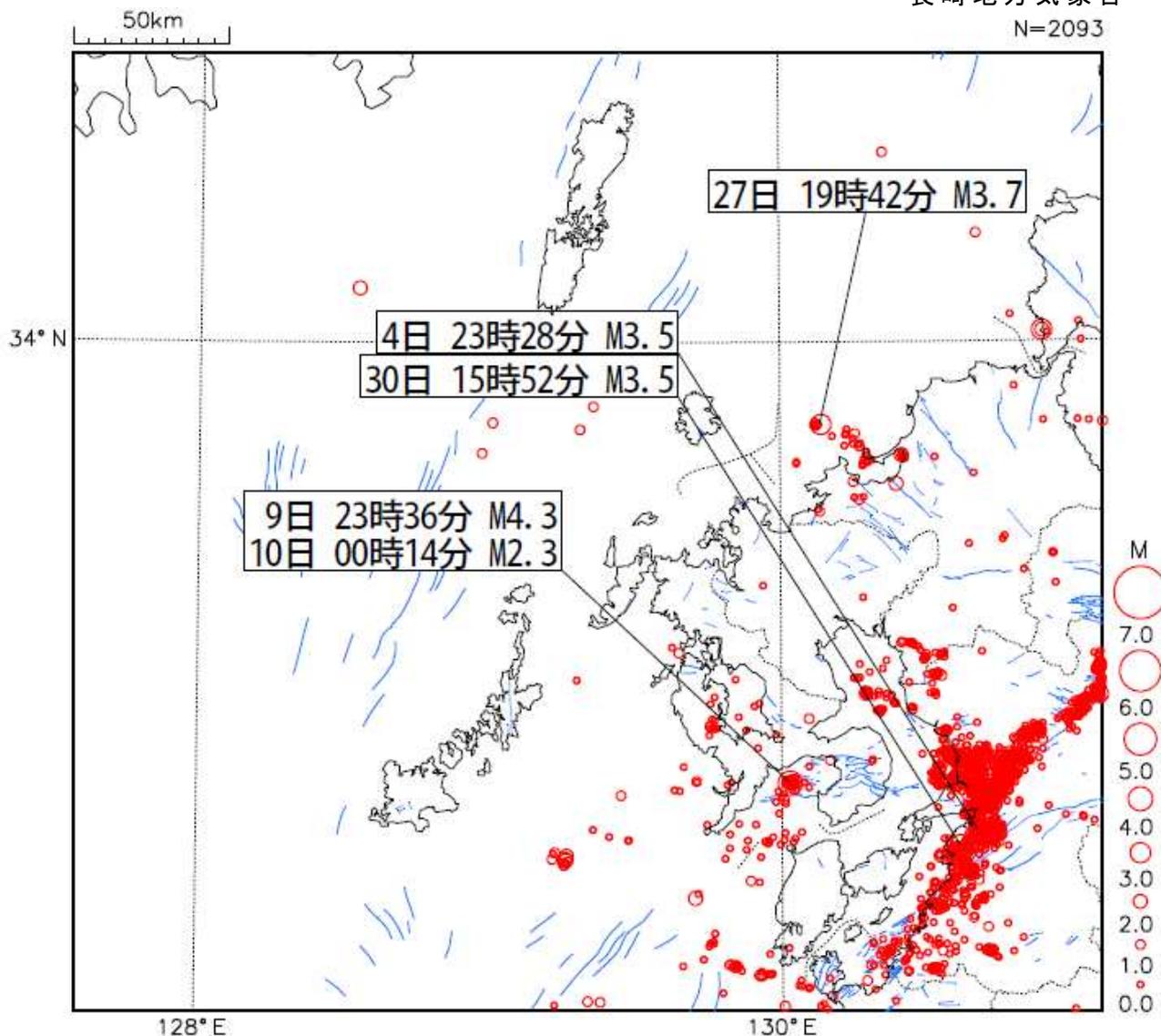


長崎県の地震活動概況 (2017年6月)

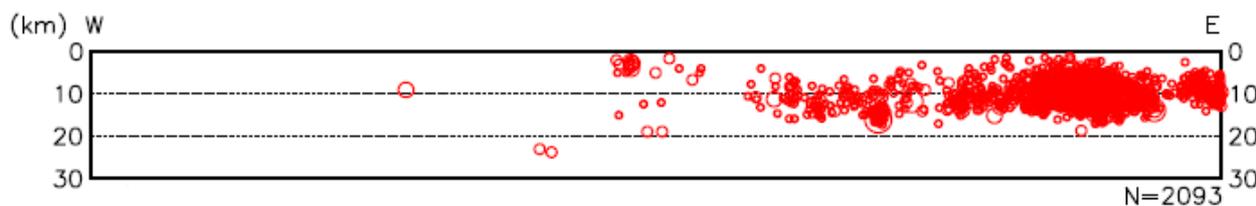
平成29年7月10日

長崎地方気象台

N=2093



震央分布図 (2017年6月1日~30日、深さ30km以浅)
(長崎県内で震度1以上を観測した地震に吹き出しを付けています)



断面図 (2017年6月1日~30日、深さ30km以浅)
(震央分布図を南の方から見た断面図です)

※ 本資料の震央分布図の青色のラインは活断層を示す (活断層のデータは新編日本の活断層による)。
※ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点 (河原、熊野座)、米国大学間地震学研究連合 (IRIS) の観測点 (台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東) のデータを用いて作成している。

地震活動の概況（2017年6月）

6月に長崎県内で震度1以上を観測した地震は6回でした（5月：4回）。震央地名は熊本県熊本地方、橘湾、豊後水道（1頁震央分布図領域外）、福岡県北西沖でした。詳細は以下のとおりです。

平成28年（2016年）熊本地震

4日23時28分に熊本県熊本地方で発生したM3.5の地震（深さ11km）により、熊本県で震度2を観測したほか、熊本県、長崎県で震度1を観測しました。長崎県では南島原市で震度1を観測しました（図1）。また、30日15時52分に熊本県熊本地方で発生したM3.5の地震（深さ8km）により熊本県で震度3を観測したほか、熊本県、長崎県で震度2～1を観測しました。長崎県では雲仙市で震度1を観測しました（図2）。

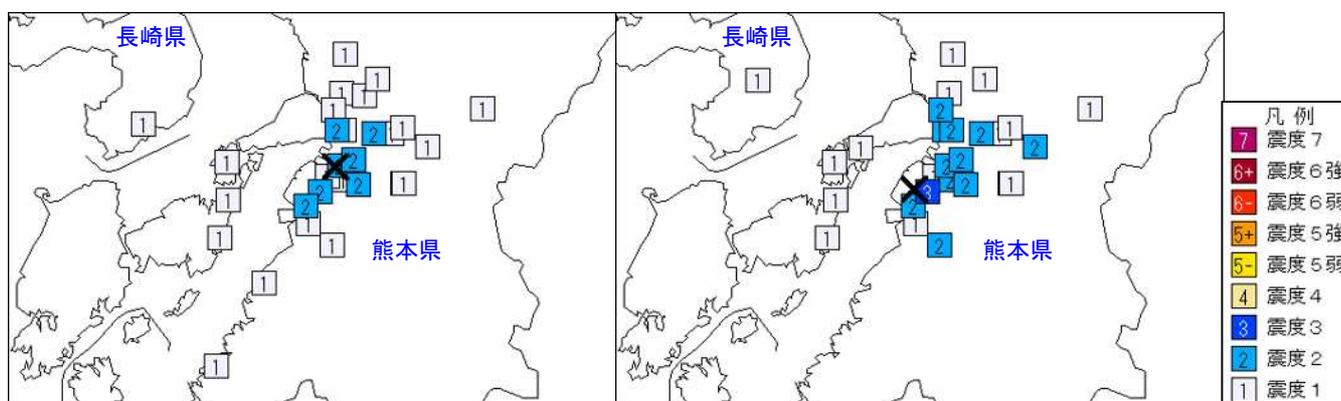


図1 震度分布図（観測点別、×：震央）

図2 震度分布図（観測点別、×：震央）

4日 23時28分 M3.5

30日 15時52分 M3.5

表1 これらの地震により長崎県内で震度1以上を観測した地点

No. 1	2017年06月04日23時28分 熊本県熊本地方 32° 34.4' N 130° 40.0' E 11km M3.5					
長崎県	1	南島原市北有馬町*				
No. 6	2017年06月30日15時52分 熊本県熊本地方 32° 32.0' N 130° 36.4' E 8km M3.5					
長崎県	1	雲仙市小浜町雲仙*				

注1) 震源要素（緯度・経度・深さ・M）は、暫定値であり、データは後日変更されることがあります。

注2) *を付した地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

注3) No. は時系列順に付しています。

橘湾

9日23時36分に橘湾で発生したM4.3の地震（深さ16km）により、長崎県で震度4を観測したほか、長崎県、佐賀県、熊本県、福岡県、鹿児島県で震度3～1を観測しました。長崎県では諫早市で震度4を観測したほか、県内の広い範囲で震度3～1を観測しました（図3）。またほぼ同じ場所で10日00時14分に発生したM2.3の地震（深さ15km）により、長崎県の長崎市、諫早市で震度1を観測しました（図4）。

今回の地震の震源付近（図5領域a）は、普段から地震活動がみられる領域で、比較的規模の小さな地震が多く、M4.0を超える地震は、ややまとまった活動がみられた今年4月にもありましたが、それ以前には発生していませんでした。また今回の地震の震源付近（図5領域a）で発生した地震により、長崎県内で震度4以上を観測したのは、地方公共団体（長崎県）の震度データの活用を開始した2002年7月29日以降初めてです（図5、図6）。

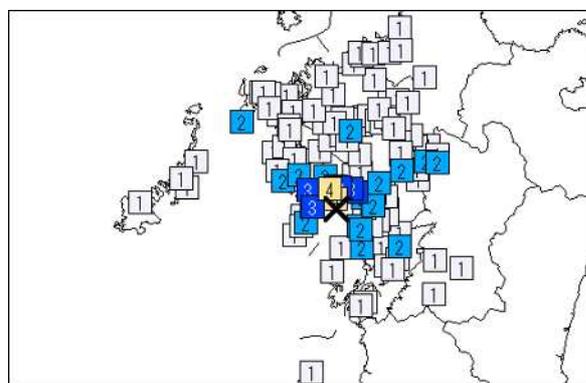


図3 震度分布図（観測点別、×：震央）
9日23時36分 M4.3

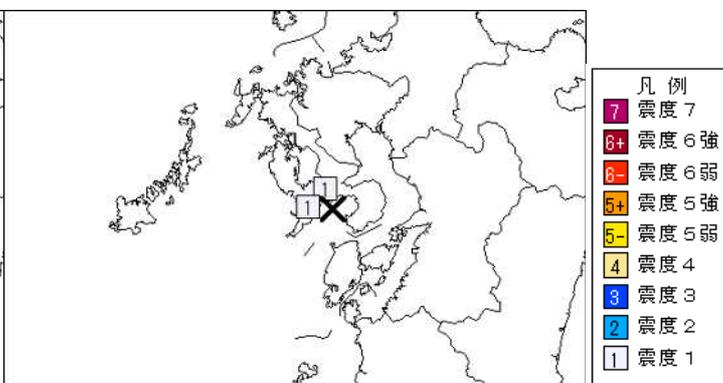


図4 震度分布図（観測点別、×：震央）
10日00時14分 M2.3

7	震度7
6+	震度6強
6-	震度6弱
5+	震度5強
5-	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

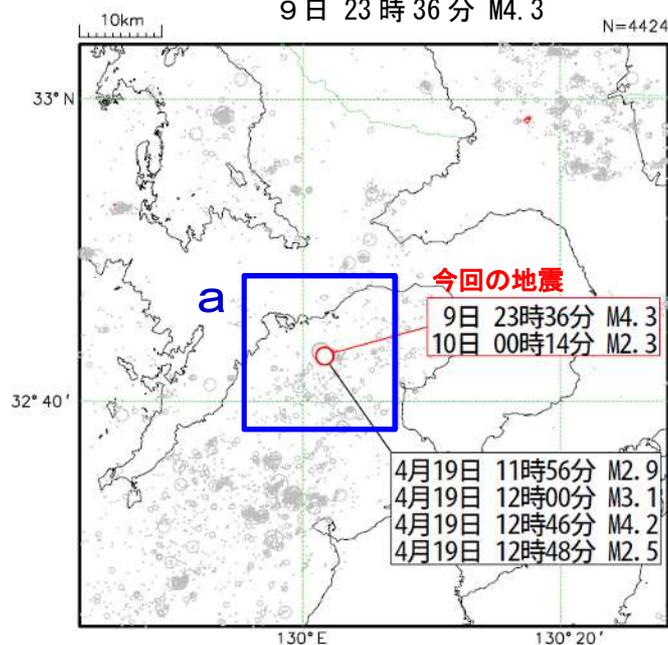


図5 震央分布図
(1997年10月1日～2017年6月30日
深さ0km～20km M≥1.0)
※2017年6月1日以降の地震を赤で表示

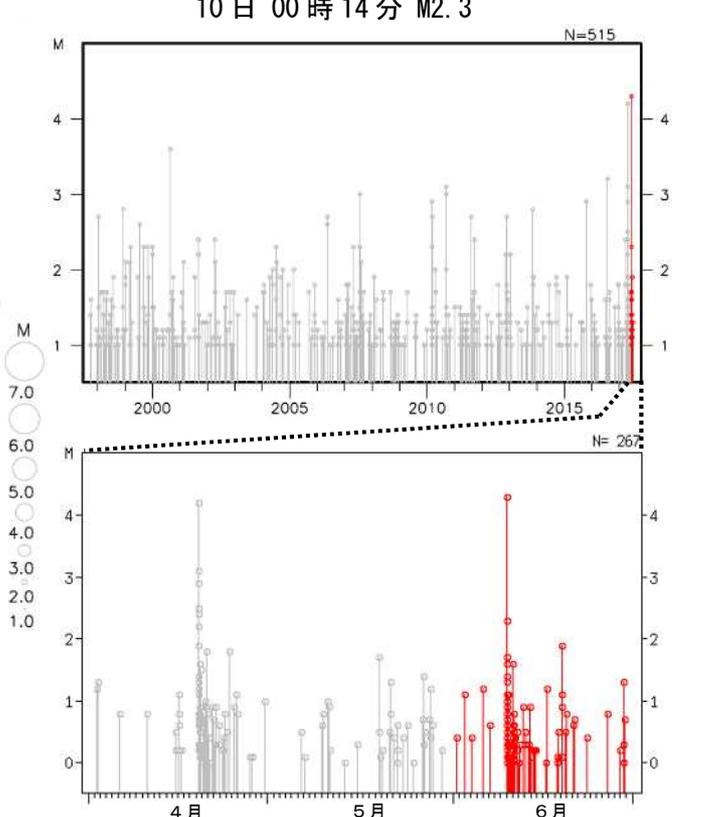


図6 図5領域a内の地震活動経過図
(上段：1997年10月1日～2017年6月30日、M≥1.0
下段：2017年4月1日～6月30日、M≥0.0)

表2 これらの地震により長崎県内で震度1以上を観測した地点

No. 2	2017年06月09日23時36分 橘湾		32° 43.0' N 130° 01.6' E 16km M4.3
長崎県	4	諫早市多良見町* 諫早市飯盛町*	
	3	長崎市元町* 諫早市東小路町 諫早市堂崎町* 諫早市森山町* 時津町浦* 雲仙市愛野町*	
	2	平戸市志々伎町* 長崎市南山手 長崎市長浦町 長崎市神浦江川町* 長崎市布巻町* 大村市玖島* 長与町嬉里* 雲仙市国見町 雲仙市小浜町雲仙 雲仙市千々石町* 南島原市口之津町* 南島原市加津佐町*	
	1	佐世保市干尽町 佐世保市八幡町* 佐世保市世知原町* 佐世保市鹿町町* 平戸市岩の上町 平戸市鏡川町* 平戸市田平町* 松浦市志佐町* 東彼杵町蔵本* 佐々町本田原* 長崎市黒浜町 長崎市野母町* 長崎市香焼町* 諫早市小長井町* 諫早市高来町* 西海市大瀬戸町* 西海市西彼町* 西海市西海町* 西海市大島町* 島原市下折橋町* 島原市有明町* 雲仙市雲仙出張所* 雲仙市瑞穂町* 雲仙市吾妻町* 雲仙市小浜町北本町* 南島原市南有馬町* 南島原市北有馬町* 南島原市西有家町* 南島原市布津町* 南島原市深江町* 南島原市有家町* 五島市岐宿町* 新上五島町若松* 新上五島町有川* 新上五島町奈良尾*	
No. 3	2017年06月10日00時14分 橘湾		32° 43.2' N 130° 02.2' E 15km M2.3
長崎県	1	長崎市元町* 諫早市多良見町*	

注3) 震源要素(緯度・経度・深さ・M)は、暫定値であり、データは後日変更されることがあります。

注4) *を付した地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

豊後水道（1頁震央分布図領域外）

20日23時27分に豊後水道で発生したM5.0の地震（深さ42km）により、大分県で震度5強を観測したほか、九州地方から中国・四国地方にかけて震度4～1を観測しました。長崎県では諫早市、雲仙市、南島原市で震度1を観測しました（図7）。

今回の地震の震源付近（図9領域c）で発生した地震により長崎県内で震度1以上を観測したのは、2015年7月13日に大分県南部で発生したM5.7の地震（深さ58km、最大震度5強、長崎県は諫早市、島原市、雲仙市、南島原市で震度2）以来です（図8～図10）。

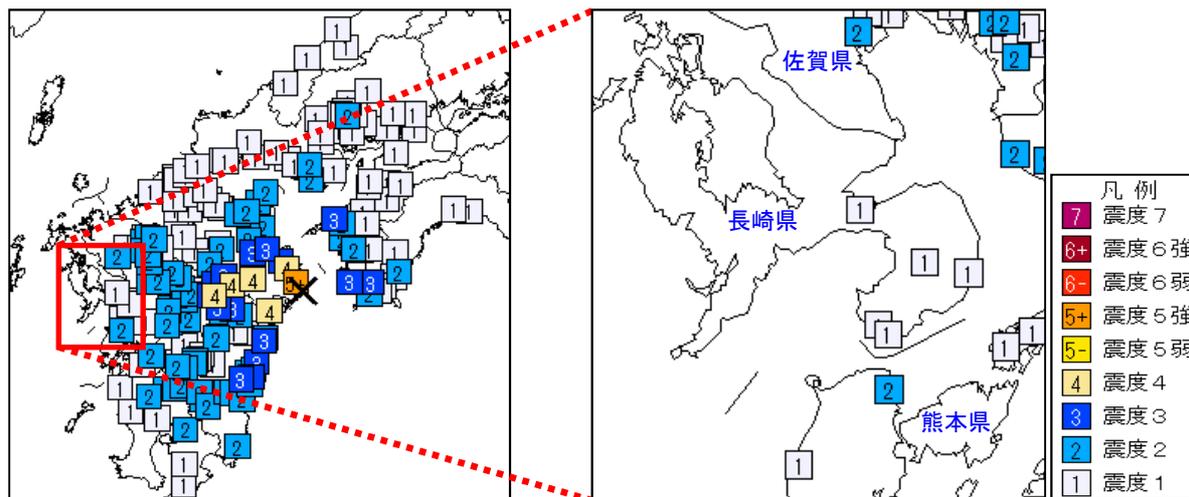


図7 震度分布図（左図は市区町村別、右図は観測点別、×：震央）
20日 23時27分 M5.0

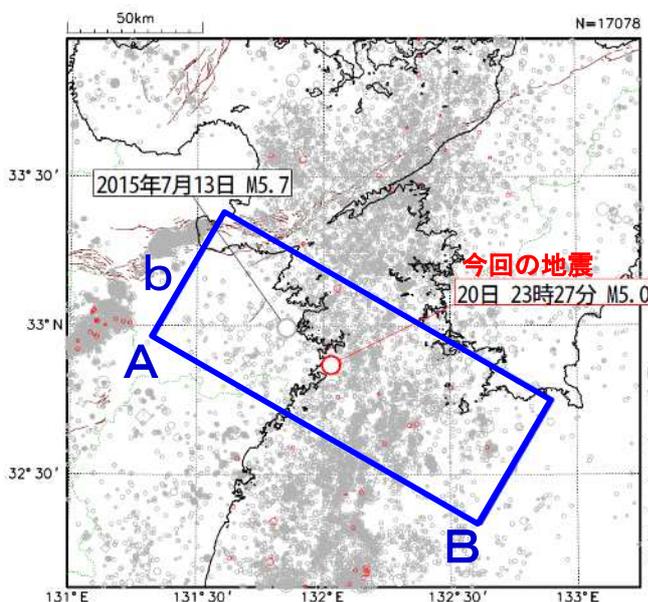


図8 震央分布図

(1997年10月1日～2017年6月30日 深さ0km～90km M \geq 1.5)

※2017年6月1日以降の地震を赤で表示

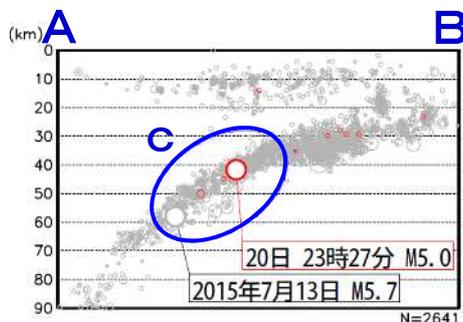


図9 図8領域bの断面図（A－B投影）

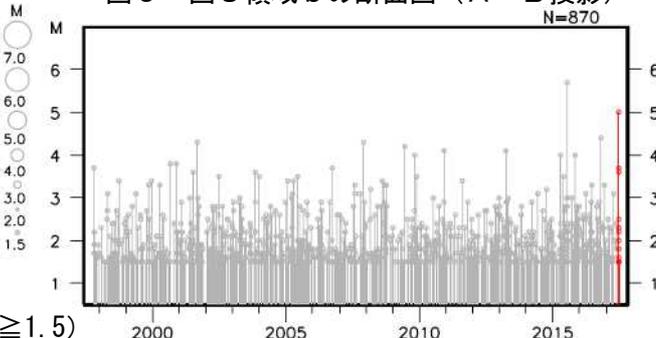


図10 図9領域c内の地震活動経過図

表3 この地震により長崎県内で震度1以上を観測した地点

No. 4	2017年06月20日23時27分	豊後水道	32° 52.0' N 132° 01.8' E	42km M5.0
長崎県	1	諫早市森山町＊ 雲仙市小浜町雲仙 南島原市口之津町＊ 南島原市深江町＊ 南島原市加津佐町＊		

注5) 震源要素（緯度・経度・深さ・M）は、暫定値であり、データは後日変更されることがあります。

注6) ＊を付した地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

福岡県北西沖

27日19時42分に福岡県北西沖で発生したM3.7の地震(深さ12km)により、福岡県、佐賀県、長崎県で震度1を観測しました。長崎県では、平戸市、松浦市、対馬市、壱岐市で震度1を観測しました(図11)。

この地震は2005年3月20日に発生した福岡県北西沖(地震発生当時の震央地名は福岡県西方沖)の地震(M7.0 最大震度6弱)の余震活動域で発生しました。

今回の地震の震源付近(図12領域d)で発生した地震により、長崎県内で震度1以上を観測したのは、2016年11月18日に発生したM4.2の地震(深さ14km、最大震度3、長崎県は平戸市、松浦市、対馬市、壱岐市で震度1)以来です(図12, 図13)。

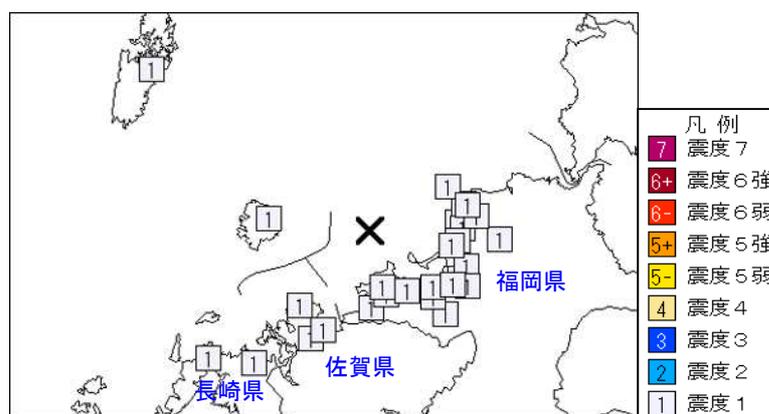


図11 震度分布図(観測点別、×:震央)
27日 19時42分 M3.7

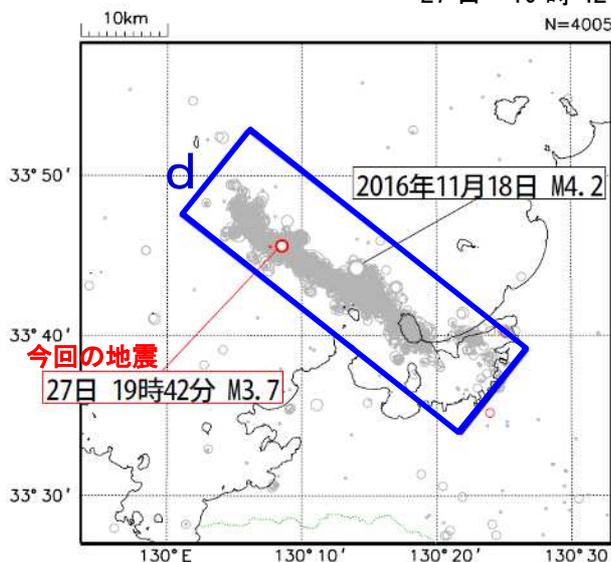


図12 震央分布図
(2000年10月1日~2017年6月30日
深さ0km~30km M≥1.5)
※2017年6月1日以降の地震を赤で表示

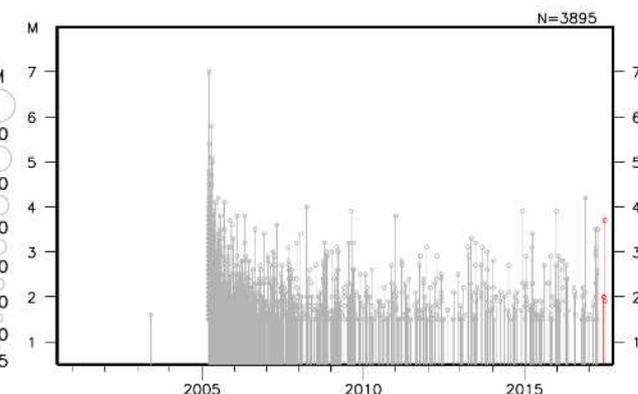


図13 図12領域d内の地震活動経過図

表4 この地震により長崎県内で震度1以上を観測した地点

No. 5	2017年06月27日19時42分	福岡県北西沖	33°45.6' N 130°08.5' E	12km	M3.7
長崎県	1	平戸市鏡川町* 松浦市志佐町* 長崎対馬市美津島町鶏知* 壱岐市芦辺町芦辺*			

注7) 震源要素(緯度・経度・深さ・M)は、暫定値であり、データは後日変更されることがあります。

注8) *を付した地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

津波から命を守るためには ～ すぐ避難！ ～

これから海水浴など海のレジャーシーズンが始まります。魚釣り・海水浴・磯遊びなどで海岸や河口付近にいる場合に地震による揺れを感じたときや、揺れを感じなくても大津波警報・津波警報・津波注意報が発表されたときは、以下のような行動をとることが必要です。

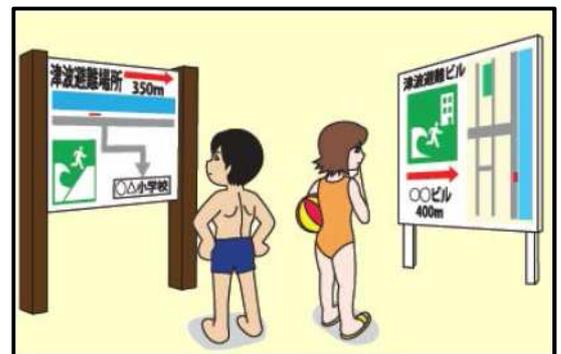
津波のおそれがある時

- ・海辺で地震の揺れを感じたら ⇒ 津波警報・注意報を待たずにただちに避難！
- ・地震の揺れを感じていなくても大津波警報・津波警報が発表されたら ⇒ ただちに安全な場所に避難！
避難は「より高い所」へ
- ・地震の揺れを感じていなくても津波注意報が発表されたら ⇒ ただちに海から上がって海岸のそばから離れる！

津波は繰り返し襲ってくるので、大津波警報・津波警報・津波注意報が解除されるまで避難を続けましょう。

海の近くに行った時は

- まず、避難場所や避難経路を確認しておきましょう。
- ラジオ、スマートフォン、携帯電話、防災行政無線などの情報の入手手段を確認し、そこからの情報に注意しましょう。



津波の標識の例

津波のおそれがある地域には、避難場所や避難経路がわかる標識が設置されているところがあります（標識はJIS規格により制定されています）。



なお、気象庁が発表する大津波警報・津波警報・津波注意報、津波予報、津波情報に関しては、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/tsunamiinfo.html>